

小規模多機能型居宅介護まこと

グループホームまこと

運営推進会議 議事録

令和2年7月15日(水)

14時～14時30分

小規模多機能型居宅介護まこと2階

司会 吉田・柴田

書記 石井

参加者

- ・松本 将功様(小規模ご利用者様兼ご家族様)
- ・登藤 好夫様(GH ご家族様)
- ・貸場 裕子様(GH ご家族様)
- ・宮田 貴大様(東部北包括支援センター様)
- ・五ノ井 八重様(保佐人)

1 挨拶

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、この会議は3密に注意し行います。ご出席者の皆様には、体温の計測、マスクを着用し手洗いと消毒を行う等のご協力をお願い致します。尚、平常時には概ね1時間程度の開催となっておりますが、現事態に於かれましては、概ね30分程度と時間を短縮しての開催になりますことについて、ご了承願います。

2 事業運営報告

- ・5月・6月のサービス利用状況 (小規模・グループホーム)
- ・まことでのサービス内容、行事等 (小規模・グループホーム)
- ・利用者ご家族様からの声
- ・5月・6月の事故報告について
- ・地域包括支援センター様からの声
- ・意見交流 (グループホームまことより)

3 意見交流

- ・グループホームまことより

4 その他

- ・ 小規模多機能、グループホームより
- ・ 今後の活動等

2 事業運営報告

■ 5～6月の介護度別サービス利用状況

(5月31日・6月30日付)

要介護	5月 小規模	6月 小規模	5月 グループホーム	6月 グループホーム
要支援1	1名	1名		
要支援2	1名	1名	0名	0名
要介護1	8名	8名	0名	0名
要介護2	7名	7名	5名	5名
要介護3	7名	7名	7名	7名
要介護4	2名	2名	3名	3名
要介護5	0名	0名	2名	2名
計	26名	26名	17名	17名

吉田：介護度別でも変動はなく、登録者数も26名となっています。この時期もあり、室内で出来る調理レクや工作を主に行っていました。

柴田：GHの分はご参照下さい。短縮開催という事でのご了承頂きたいなと思います。次はご家族様からの声に移りたいと思います。

■ 小規模まことでのサービス内容・行事等

- ・ 5月 8日(金) 春の工作～鯉のぼりを作ろう～
- ・ 5月 14日(木) まことクッキング(サクラどらやき作り)
- ・ 5月 27日(水) まことガーデニング(あさがおを植える)
- ・ 6月 5日(金) 工作レク～あじさいを作ろう～
- ・ 6月 18日(水) まことクッキング(かぼちゃのきんつば)
- ・ 6月 24日(金) 工作レク～てるてる坊主を作ろう～

■ グループホームまことでのサービス内容・行事など

- ・ 5月 3日(日) おやつ作り～
- ・ 5月 4日(月) 料理作り～餃子～
- ・ 5月 6日(水) 母の日ランチ～ちらし寿司・にゅう麺・茶わん蒸し・フルーツ～
- ・ 5月 6日(水) 母の日のお茶会～ドーナツとサツマイモの餡～

- ・ 5月 8日(金) おやつ作り～パンプキンパイ～
- ・ 5月 9日(土) 押し花で表札づくり
- ・ 5月 12日(火) おやつ作り～イモ団子～
- ・ 5月 12日(火) リビングで小さな花見会
- ・ 5月 19日(火) レク用品制作
- ・ 5月 22日(金) おやつ作り～蒸しパン～
- ・ 5月 28日(木) おやつ作り～おやき～
- ・ 6月 4日(火) おやつ作り～ポップコーン～
- ・ 6月 5日(金) おやつ作り～五平餅～
- ・ 6月 11日(木) 恋問ドライブ
- ・ 6月 12日(金) おやつ作り～ボーロ～
- ・ 6月 15日(月) レク用品制作
- ・ 6月 16日(火) 中華バイキングランチ
- ・ 6月 30日(火) 料理作り～お好み焼き～

日常の家事の手伝いや布団干し、散歩や日光浴など皆さん活動しています。

■ 利用者ご家族からの声

小規模

- * まことに来ている時はいいんだけど、家に帰るとケンカばかりしてしまって…。俺の分のご飯を勝手に食べたり、朝方に姪っ子の家に行ったりすることもあって。まだ出掛けても戻ってくるからいいけど、これからのことが心配で…。

(U.M 様 ご家族様より)

吉田：通いで来られている時は、お手伝いをしたり他の方と仲良く生活されています。ですが、自宅に帰った時は息子様と喧嘩をしてしまう事が多いと心配されていました。

- * 脊髄炎で入院していましたが、退院することになり本当に良かったです。自宅でも頑張ってみようと思います。また、まことさんに通いたいと思いますので、よろしくお願ひします。

(Y.T 様 ご家族様より)

吉田：この方も通いの方で1カ月程入院されていました。無事退院され、ご家族様と共に自宅の生活に戻りました。また介護を頑張っていきたいと思ひますと話されていました。

- * 写真で久しぶりに顔を見られて安心しました。気のせいか、少し顔が丸くなったような気がします。でも元気な証拠ですね。

(H.K 様 ご家族様より)

吉田：親戚の方にイチゴを頂き、写真を撮って近況を添えて送りました。その際に、こ

の時期で中々会えないけども顔を見る事が出来て安心しましたと声を頂きました。

グループホーム

- * (遠方のご家族よりお手紙にて) 連日の新型コロナウイルス報道ばかりで気持ちが落ち込む日々ですが、私も何か役に立てることは無いかと・・・思っていた所 NHK で手作りマスクをやっていてメモをとりました。母に貰ったサラシと主人の Y シャツの残布でマスクを作ったので調理の時など使ってもらえたら幸いです。まだ、釧路へ行く事もできませんが・・・春らしくパッと明るく笑顔で生活できる日が一日も早く訪れますように・・・退院の際にもお世話になりありがとうございました。

(S 様 ご家族様より)

柴田：この方は遠方に住む方ですが、利用者様全員分の手作りマスクを寄贈して下さいました。面会に関してもまことグループは2・3・4月と面会禁止にしていた為、会う事が出来ない中で頂きました。6月に関しては面会を緩和し、1家族2名まで居室内限定で面会可能としています。近くに済む長女様には事業所便りとして個人用のおたよりも作成し送っています。またブログや電話で近況報告をさせて頂いています。

- * 以前の母とは別人で。皆さんにもご迷惑をおかけしました。医師からは多人数である程度、干渉されない生活環境の方が母にとっては生活し易いのでは？と言われました。皆さん(利用者)にも仲良くして頂いていて、まことさんにも良くして貰っていたのに残念です。

(S 様 ご家族様より)

柴田：現在退去になっている方です。入居中は感情の起伏が激しく、神経性膀胱炎と診断されていて「おしっこが出ない」という錯覚から、物を破壊してしまう行為がみられていました。私達は排尿から意識が離れるように水分や運動の声掛けを行っていましたが、ご本人様は離れる事が出来ませんでした。ご家族様に相談すると長女様が来所し導尿してくれました。ですが、就労されているのでお仕事中は対応出来きません。また統合失調症と不安症もあり、以前と現在のお母様の姿が娘様は一致しない部分があり困惑されていました。大声や破壊行為をされている所を映像に残し、娘様に見て頂くと混乱されていて精神科に相談をしました。医師からは大人数で干渉されない生活の方がいいのでは？と提案され、GHは小さい事業所なので他の方との関わりがあり助長されるのでは？と見解があり退去され精神科から次の暮らす住まいを探して頂いています。

■ 5月6月の事故報告について

	小規模 5月	小規模 6月	G H 5月	G H 6月
アクシデント	0件	1件	0件	0件
インシデント	2件	5件	1件	1件
ヒヤリハット	1件	5件	0件	0件

吉田：内容としましては、5月は薬落下。6月のアクシデントは以前から転倒があった方で、去年11月に転倒し入院もされていまして。退院してからは布団で生活されて、センサーを使用していました。夜間トイレに起きた際に床から立ち上がり、センサーが鳴り訪室する前にバランスを崩し転倒してしまいました。翌日病院へ行きましたが、レントゲンを撮っても大きな怪我はなかったです。インシデントは車椅子からずり落ちたり、落ちそうになったりと同じ方で多く件数が多くなっています。

柴田：5・6月共に尻もちです。日常から利用者様にも掃除を一緒に行っていて頂いています。テーブルの下のゴミ箱を避けて、クイックルワイパーを掛けようとした際にそのまま後方へ尻もちをつく事が2件ありました。ご家族様には相談させて頂き、活動を止めるより色々に参加してもらいたいという希望とご本人も昔から働いてきてじっとしている性分ではない方です。私達の為に動いていくれているので、その気持ちを優先し転倒させない工夫をしています。

参加者様からの声…

松本様：小規模で生活させてもらっていて、ヒヤリハットの内容をよく見かけます。物を取ろうとしてバランスを崩している事もあるので気を付けて欲しいなと思う事があります。自分もそうかもしれないと思うんですけど、周りを見ていると心配になる事もあります。

吉田：ありがとうございます。職員がいる時は対応できても、いない時はすぐ対応できない事もあります。もし、また何かありましたら教えて下さい。

■ 地域包括支援センター様からの声

宮田様：12年程所長をされていた〇〇が異動になる〇〇という者が所長になりました。コロナ関係では、地域の集まりも中止になっていましたが、運営推進会議も少しずつ再開されています。地域の体操等は早めに再開され、消毒・マスクは徹底し2部制にして人数を制限し行っていました。今まで通りになるのは時間がかかりそうです。

柴田：ありがとうございます。まことの方も面会制限を緩和していいのかも手探りで、一時ワクチンが出来るまでという話もありました。ですが、それまで面会が出来ないの？という声もありオンライン面会を導入しました。釧路は出てないですが、

病院はまだ面会できないですね？

宮田様：目的によります。顔を見に行きたいという理由だと通してくれませんが、介護度申請や退院の調整の場合は通してくれます。ゴーグルを渡される時もあり嚴重にはなっています。

貸場様：日赤さんではエレベーターまでで、荷物もそこで渡し面会は出来ませんでした。

五ノ井様：1月の最後の日から小規模さんにお世話になって、最初は心配していましたが今は落ち着いて安心できます。夜中も周りに誰かいると心配が感じられるだけでも、自宅にいると1人なので淋しさがなくてご本人が話していました。安心が守られているので、良い生活が送れているのではないかなと見守っています。

登藤様：コロナの影響で職員さんは大変な思いをされていると思います。いつまで続くかわかりませんが、面会時間が短くその点が残念です。ですが、皆さんも大変な事はわかっているので、宜しくお伝え下さい。

柴田：ありがとうございます。

3 意見交流

・グループホームまこと

面会禁止時のホームの様子について

柴田：2月26日から面会禁止をかけており、5月31日までは継続し玄関先で不足品等を職員が受け取る形をとっていました。1階の方はガラス張りの扉からお母様の様子を見て頂いたり、扉を開け距離を保った状態で「来たよ、元気？」と声を掛け合う、居室の窓越しで手を振り合ったりされています。ですが、2階の方はご家族様が来られている事が伝わらず「息子(娘)様から届いたよ」とお伝えしても一致せず、混乱がみられています。その後、オンライン面会を導入しましたが、どこにカメラがついていて、どこから声が聞こえてくるのか理解が難しく、耳が遠い方は音量が小さく声が届かない事もありました。また、貸場様にもご協力頂きまして、玄関先のご家族様と居室のお母様を繋ぎオンライン面会をさせて頂きました。ご家族様はご理解をして頂けるのですが、お母様は「なんで娘が映っているの？何なのこれ？」と画面上では会話が出来ていると認識できたとしても、直接来てくれているとは認識できない事がありました。また違う方では「私は捨てられたの。ここは姥捨て山だから」と話されている事もあって。ニュースではコロナの事が毎日流れているので、記憶を保持できる方は理解してもらえます。保持できない方は「家族がずっと来ていない」という記憶が保持されていて、マイナスの感情が多くなっていったという現状がありました。緩和され散歩を始めると。外にでるとい事が刺激になりすぎて夕方になると不定愁訴(物を盗られた、家に帰らなきゃ)が増え、何もない生活から外に出るだけで刺激になってしまう事がこの3ヶ月の中でありました。緩和されていく中でご家族様にご協力して頂き、面会を少しずつでも増やし以前のような生活に

近づけたらなと思っています

登藤様：今年いっぱいはかかりますよね。少しでも治まってくればいいですが。何かあってからでは遅いですし。以前はマスクがないと大変ですが、マスクも十分にありますし。

柴田：家に1箱は保管しておいてもいいかもしれませんね。今後なくならないという話もありますが、第2派・第3派も考えられますし。

登藤様：私も保管しています。あちこちに行って購入したり、妹にハンカチで作ってもらったり。これからどうなるかはわかりませんが、頑張ってください。

柴田：ありがとうございます。現在は大雨による水害もあり、いつ北海道もなるかわかりません。以前の外部評価で複合災害時の避難の仕方について具体的に考えたほうが良いとご指摘を頂きました。ここは高い位置にあるので浸水してくる事はないとは思いますが、コロナの中では感染拡大しない為の避難の仕方など具体的に考えていかないと感じています。

4 その他

・今後の活動について

(小規模多機能)

7月 7・8日 ソフトクリーム作り

7月 17日・21日 釧路湿原ドライブ

7月 25日 食事会

7月 30日 まこと運動会

8月 釧路芸術館見学・別保公園まで外出・瓶の置き飾り作り

(グループホーム)

7月 ピクニックと食事会 誕生会

8月 焼肉会 プチ祭り

次回開催予定日 令和2年9月16日(水)14時 小規模まこと2階リビングにて開催

吉田：何もなければそのまま開催となりますが、現状次第で変更になる事もあります。その際にご連絡を致しますので、よろしくお願ひ致します。